

令和6年7月から適用する建設工事における 総合評価方式の評価基準について

令和6年6月13日
山口県

令和6年7月1日以降に入札公告する工事について、以下のとおり取り扱うこととしますので、お知らせします。

1 <予告済み>工事成績評定点の評価の見直し

企業の技術的能力

〔土木関係工事〕

- ◆「工事成績評定点」の評価対象 ※<参考1>参照
(現行) (令和6年7月から)
「全業種の工事成績評定点の平均点」 → 「業種ごとの工事成績評定点の平均点」

〔土木関係工事・建築関係工事共通〕

- ◆「工事成績評定点」の評価基準 ※<参考2>参照
(現行) **毎年変動** (令和6年7月から) **固定**
工事成績評定点の上位者から → 80点以上を満点とする3点刻み
1/4ごとに配点
【**全県又は事務所基準**】

ただし、特例として、造園工事及び解体工事は76点以上を満点とする1点刻み（段階的に引上げることを前提）

2 技術提案資料提出一覧表の一部変更

技術提案資料（第2-1号～第2-3号様式）における工事成績評定点の選択区分について、工事成績評定点を有する場合は「過去2年（4年）成績有り」あるいは「過去6年成績有り」を選択することにしていましたが、過去6年度内に発注業種における工事成績評定点を有するか否かを選択することに改めます。

【現行】令和6年6月30日まで

評価項目	区分（該当の有無等を必ず○囲み又はチェック☑すること）		
工事成績評定点	<input type="checkbox"/> 過去2年(4年) 成績有り	<input type="checkbox"/> 過去6年成績 有り	<input type="checkbox"/> 成績無し



【見直し後】令和6年7月1日以降

評価項目	区分（該当の有無等を必ず○囲み又はチェック☑すること）	
工事成績評定点	<input type="checkbox"/> 成績有り	<input type="checkbox"/> 成績無し

また、自己採点方式の試行工事では、技術提案資料（第2-1a号様式）における工事成績評定点の評価は自己採点の対象外としていましたが、自己採点の対象とすることに改めます。

【現行】令和6年6月30日まで

評価項目	区分 ※自己評価でプルダウン選択した場合、該当部分が自動着色される ※手書き記入の場合、該当部分を○で囲み、「得点結果」に選択部分の配点を記入			【入札参加者】自己採点	
				自己評価 (プルダウン選択)	得点結果
工事成績評定点	過去2年(4年)成績有り	過去6年成績有り	成績無し	(未選択)	発注者 評価



【見直し後】令和6年7月1日以降

評価項目	区分 ※自己評価でプルダウン選択した場合、該当部分が自動着色される ※手書き記入の場合、該当部分を○で囲み、「得点結果」に選択部分の配点を記入				【入札参加者】自己採点	
					自己評価 (プルダウン選択)	得点結果
工事成績評定点	80点以上	77点以上80点未満	74点以上77点未満	65点以上74点未満 、又は実績なし	(未選択)	
	配点 2	配点 1.5	配点 1	配点 0.5		

3 その他

自己採点方式について試行の拡大(特別簡易型における対象業種を3業種から全業種に変更、工事成績評定点の自己採点化)を行いますので、お知らせ「総合評価方式における『自己採点方式』の試行拡大について」及び技術管理課ウェブページをご参照ください。

土木建築部 > 技術管理課 > 【工事】総合評価方式による競争入札・トップページ
<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/127/23448.html#3>

<参考1> 工事成績評定点（平均点）の算出方法（例）

A社：過去2年間における工事成績評定点一覧

工事名	業種	工事成績評定点
〇〇道路改良工事	土木一式工事	84
〇〇急傾斜地崩壊対策工事	とび・土工・コンクリート工事	79
〇〇河川改修工事	土木一式工事	81
〇〇舗装補修工事	舗装工事	78
（全業種の平均）		80.5

➤ 過去2年間に工事成績評定点がない場合は、過去6年間を対象として平均点を算出

■工事成績評定点（平均点）

【現行】発注業種（全て） 80.5点（全業種の平均）



※発注業種における企業の技術力を適切に評価できる運用へ

【令和6年7月1日以降】

発注業種（土木一式工事） 82.5点 ※土木一式工事の平均
 発注業種（とび・土工・コンクリート工事） 79.0点 ※とび・土工・コンクリート工事の平均
 発注業種（舗装工事） 78.0点 ※舗装工事の平均
 発注業種（上記3業種以外） 実績なし

<参考2> 工事成績評定の評価基準

【現行】毎年変動

評価の細目	評価基準	評価点		
		特別簡易型	簡易型	標準型
過去2年間（建築関係工事※は過去4年間）の山口県発注工事における工事成績評定点の平均点 ただし、前記期間に成績点がない場合は、過去6年間の平均点（注）	〇〇点以上	2	4	4
	△△点以上〇〇点未満	1.5	3	3
	◇◇点以上△△点未満	1	2	2
	65点以上◇◇点未満、又は実績なし	0.5	1	1
	65点未満	0	0	0

（注）表の〇〇、△△、◇◇の部分は、県の工事成績評定点データを基に、配点を受ける企業の工事成績評定点の平均点の上位者から1/4ごとに、それぞれの境界となる点を算出し、整数単位で定める。

※ 建築関係工事とは、原則として、山口県土木建築部、農林水産部及び山口県企業局が公共建築工事積算基準類に基づき設計積算を行い発注した工事のうち、公共建築工事標準仕様書等に基づく工事監理、及び公共建築工事の審査項目別運用表を適用して成績評定を行った工事をいう。



【令和6年7月1日以降】固定

評価の細目	評価基準	評価点		
		特別簡易型	簡易型	標準型
過去2年間（建築関係工事※は過去4年間）の山口県発注工事における工事成績評定点の平均点 ただし、前記期間に成績点がない場合は、過去6年間の平均点 （注）造園工事、解体工事の評価基準は、【 】内の基準点とする。	80点以上【76点以上】	2	4	4
	77点以上80点未満【75点以上76点未満】	1.5	3	3
	74点以上77点未満【74点以上75点未満】	1	2	2
	65点以上74点未満、又は実績なし	0.5	1	1
	65点未満	0	0	0

※ 建築関係工事とは、原則として、山口県土木建築部、農林水産部及び山口県企業局が公共建築工事積算基準類に基づき設計積算を行い発注した工事のうち、公共建築工事標準仕様書等に基づく工事監理、及び公共建築工事の審査項目別運用表を適用して成績評定を行った工事をいう。